

防災・減災の輪

かがわ自主ぼう連絡協議会
会報 第69号(2012.11.30)
事務局川西地区自主防災会

学んだ子どもが、地域を変える

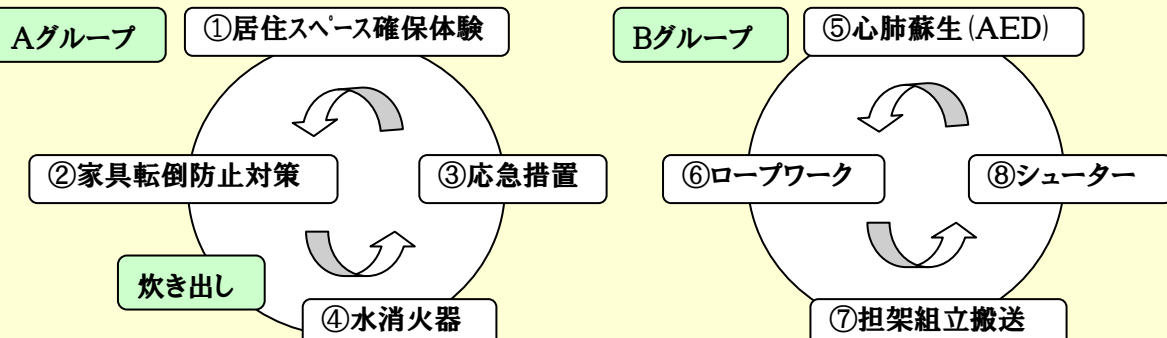
三豊市立仁尾小学校 校長 山下 昌茂

<第2回地域防災訓練の内容>

13:10 教室移動・更衣	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童は避難教室（引渡し教室）へ移動し、色テープを服に貼付して待機 ○ 活動のために着替えが必要な保護者は、男性；管理棟2階「コンピュータ教室」、女性；管理棟2階「和室」を利用する
13:20 訓練メール配信	<ul style="list-style-type: none"> ○ 保護者は運動場等に駐車した後、校舎内に入らず、校庭でメールを受信 ○ 保護者は受信後、児童玄関から入り、指定の避難教室へ移動（保護者の方の訓練中の安全確保のため、服装・シューズ等の準備をお願いします。）
13:30 引渡し訓練・集合	<ul style="list-style-type: none"> ○ 保護者は我が子の避難教室で、カード（時間の関係上、事前に記入して持参）を提示し、引きとる ○ 保護者・児童は、集合場所の体育館へ移動し、来た順に活動班毎に整列
13:45 開会式	<ul style="list-style-type: none"> ○ 挨拶・防災訓練共催団体紹介・訓練説明
14:00 訓練	<ul style="list-style-type: none"> ○ A・B2グループに編成し、8種の訓練内容の中の4種を体験 ○ 班毎のプラカードを目印に、4種の中の第1訓練場所に移動 ○ 一斉の号令（放送）により、13分間ずつ体験し、移動していく ○ 1つの活動班が70名前後の大勢であるため、指導者の指示に従う（全員の直接体験は困難。可能な限り積極的な体験を！！）
15:00 炊き出し試食	<ul style="list-style-type: none"> ○ グループ毎に代表6名が、児童玄関前にスプークを取りに行く ○ 食事場所は、原則として避難教室とする ○ 配膳して食事開始・自治会ごとの情報交換
15:35 学習発表	<ul style="list-style-type: none"> ○ 最初に体育館に集合した隊形で研修（6年代表者による防災学習報告）
15:50 閉会式	<ul style="list-style-type: none"> ○ 講評（丸亀市川西地区自主防災会 岩崎会長） ○ 閉会式終了後、児童は教室（各学級）に移動。保護者は一旦待機。
16:05 下校	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童は保護者とともに下校（事前に待ち合わせ場所の確認を！）

第2回防災訓練ローテーション

次年度は、AB交代



本年度も、丸亀市川西地区自主防災会の岩崎会長さんをはじめ、日本赤十字を含む・28名の会員の皆様の御協力をいただきました。ご縁の無いこの地域まで、ボランティアとしてのご指導、本当に、有り難く思います。お礼を申し上げます。

また、仁尾地区地域福祉計画実行委員会・広域消防・仁尾町方面隊・仁尾支所・PTA役員等、様々に、地域の御協力もいただきました。さらに、上高野地区自主防災会の皆様の思いがけない御協力にも心より感謝申し上げます。

大震災は、今から30年と予想されています。

そして今の子供たちは、10年後には大人に。その10年後は親に。そのまた10年後、つまり、30年後には、地域のリーダーとして、物事を決める立場で活躍します。

だからこそ今の時期、禁煙教育・性教育・薬物乱用防止教育などと同じように、未来教育として、この防災学習が重要と考えています。他人が他人を助ける資質の教育です。

阪神淡路の1.17 東日本の3.11により、地震に対する意識・恐怖や知識は高まりました。が、しかし、現実として家具の固定をしていない、避難袋の準備をしていないなど、各個人の行動は変わっていないのです。分かっているけど、動いていないということが、我が国の課題となっています。

そんなこともあり、先日、NHKテレビ「ためしてガッテン」の取材を受けました。防災教育に関する本校のホームページをみて、子供たちの発信で、家庭が動いたと言う実態に興味を持ったというものでした。

今回の防災訓練により、1人でも多くの家庭で、具体的な動きにつながることを願います。

<活動紹介>



班別避難



居住スペース



応急処置



家具転倒防止

今回、居住スペースの確保と、家具転倒防止対策を新しく含めました。特に、家具転倒防止については、即、実践して欲しい内容です。
段ボールの活用は、高齢者にも簡単です。



シューター



昨年度の6年生は、総合的な学習の中で、安全な避難場所の検討を行い、地域に再度の見直しを迫りました。
 今年度は、その学習を引き継ぎ、各家庭での実践を課題としました。特に、家具転倒防止策と避難袋の準備に絞り、データを整理しながら、課題と対策を呼びかけました。
 具体的な動きを期待します。



水消火器



ロープワーク



担架組立



**心臓
マッサージ**



6年発表



児童引き取り



炊きだし



事務局だより

平成24年11月

かがわ自主ぼうの事務局を担当している「川西地区自主防災会」最近の活動を紹介します。

ハードな日々が続きました。

久しぶりに口の中は口内炎がいっぱい！食事のときがづらい状態が続きました。体力の衰えでしょうか、金、土、日と3日連続の訓練、更に日曜日には3カ所での訓練となりました。今年の11月はハードな日々が続きました、その取り組みを紹介しましょう。

1. 11月 3日(土) さぬき市長尾町下名自治会への防災研修
2. 11月 5日(月) 山口県下関市民生児童委員視察研修
3. 11月 9日(金) 三豊市立比地大小学校防災訓練打合せ
4. 11月13日(火) 鳥取県境港市連合自治会視察研修
5. 11月14日(水) 丸亀高等学校アナウンス部へため池防災について
6. 11月16日(金) 三豊市立仁尾小学校防災訓練



7. 11月17日(土) 三豊市立上高野小学校並びに上高野地区防災訓練



8. 11月18日(日) 坂出市内浜西自主防災会防災訓練

9. 11月18日(日) 綾川町総合防災訓練



10. 11月18日(日) 三豊市立比地大小学校並びに比地大地域の防災訓練



11. 11月19日(月) 京都府京丹后市視察研修

12. 11月20日(火) まんのう町高篠下文自治会防災研修

13. 11月21日(水) 三豊市立豊中中学校防災訓練打合せ

14. 11月25日(日) 香川県ボランティア・NPO交流集会<防災と高齢者～災害から高齢者をまもるには!～>コーディネーターとして参加

15. 11月25日(日) 丸亀市城西地区防災訓練<AED心肺蘇生訓練を担当>

16. 11月27日(火) 国交省四国地方整備局管理者研修に講師として参加

17. 11月27日(火) 高松市男女共同参画市民フェスティバル<防災・減災と男女共同参画シンポジウム>にシンポジストとして参加

18. 11月28日(水) 防災コンサルティング業務“綾歌の太陽”須田様との懇談(福祉施設における地域と連携した防災への取組み)

以上が防災関連業務でした。今月はこのほかに瀬戸内海塾、神社の責任総代として「新嘗祭」、寺院の代表総代として「報恩講」をつとめました。 岩崎正朔

編集後記

今月の防災減災の輪は、三豊市立仁尾小学校長山下昌茂様より、学校での防災訓練についての原稿をお寄せいただきました。誠にありがとうございました。